



「臥薪」

F50号

白虹会・3年
杉本 萌恵

美術・工芸部門 出品作品

第40回 平成28年7月30日(土)から8月3日(水)
全国高等学校総合文化祭
(広島大会)



もみおん

松本県ヶ丘高校
同窓會報

発行 一般社団法人 松本県ヶ丘高等学校同窓会
編集 同窓会広報部
題字 彦雄
会長 佐藤彦雄
印刷 アサカワ印刷株式会社

変化こそより高みへの進化

同窓会長 高5回 佐藤 彦雄



創立九十周年記念事業が無事終了してから早くも三年が経過しようとしています。

昨年創立百周年記念事業検討委員会を立ち上げ、23名の委員が「県陵らしい」行事をとアイデアを絞っています。

同窓会活性化の新企画として例年の賀詞交歓会を県陵新年会と改め、会場もブエナビスタに移し、成人式を迎える第六十六回生を招待し県陵成人式を行いました。新成人約70名を含めた会員260余名の参加がありました。毎年積み重ねて行くことで若い会員に同窓会への魅力も増し、会の活動に若い息吹の活躍が期待されます。

県下の高校教育の現状は急速に進む少子化の影響で、昨年春2万1000人だった中学卒業者が二十九春には5000人減り、約1万6000人になる見込みで、ピークだった平成二年の3万5000人の半数以下になる見込みです。平成三十年から始まる県立高校第二期再編

では学級数の大幅削減が必至になります。

こうした危機状態を乗り切るために、母校では学科改編を含む教育改革にいち早く取り組み、ITやICTを駆使する様々な教育手法を取り入れ、国際化や高度情報化に対応し、未来に羽ばたく県陵生を育てる取り組みを始めています。英語科をこれからのグローバル化する社会に対応できる教科内容に発展させ、探究科を新たに導入、理系にも文系にも対応し、能動的に学ぶ授業の展開を目指しています。

探究科では自ら解決せずにはいられない課題に挑戦し、試行錯誤しながら解決に向かう自主的学習活動を実践することに主眼点を置きます。

同窓会の中に中高一貫教育研究委員会を組織し、10人の委員が同窓会独自の立場で研究を始め、まだまだ私的な段階で公式に活動する状況ではありませんが、母校の将来像について模索しています。

創立百周年事業の推進、母校の教育改革への支援、同窓会の活性化、特に会費納入の促進と支部活動の強化と課題は山積し、今こそ県陵の底力を発揮する時ではないでしょうか。

皆様のご協力を切に願っております。

平成28年度

同窓会通常総会ご案内

期日：平成28年6月4日(土)
受付：午後4時から
会場：松本勤労者福祉センター
(松本市中央4丁目)
総会：午後5時から
懇親会：午後6時予定

- 議 事
- 一、平成27年度事業報告および決算報告・監査報告
- 一、平成28年度事業計画および予算審議
- 一、その他

- 懇親会 (当番 高44回生)
- 会費 3,000円
- 申込方法
- *各年次役員または事務局まで所定の用紙に会費を添えて
- *ホームページ申込フォームもあり
- *当日申込・会費支払も可
- 申込締切 5月27日(金)